

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	020104010	予算コード	01048200	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	教育相談事業			正規職員数 1.05	国庫支出金 0	有効性	A	昨今は多種多様な教育問題への対応が求められており、引き続き相談体制の整備が必要である。		
担当課	学校教育課			嘱託職員数 0	府支出金 0					
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.03	市債 0	効率性	B			
	泉佐野市人権教育の基本方針			歳出(千円)	その他 0					
					人件費総額 9,007	一般財源 9,704	妥当性			A
						減価償却費 0				
						事業費 697	受益者負担			該当なし
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 9,704	緊急性	C	事務事業実施内容			
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 96			相談事業等を行う。			
対象				活動指標	H28実績	公的関与	A			
特定の市民		対象数	8478	就学指導委員会	2.0					
児童生徒・教職員				支援教育相談	9.0	実施主体・委託化	A			
事業の内容				理学療法医師診察	3.0					
①就学相談（障害などで配慮を要する児童・生徒の適正な就学の為に行う。） ②教育相談（保護者の教育への悩みや要望や具体的な相談活動を実施） ③理学療法・作業療法（リハビリテーションを通して、機能回復訓練を実施） ④通級指導教室 ⑤巡回相談（学校、幼稚園の教職員、保護者が障害や発達状況等、子どもの実態を的確に把握し、専門家による訪問を行う。） ⑥進路の相談等。				巡回相談	45.0	他の事務事業との関連	A			
				進路相談	250.0					
				成果指標	H28実績	透明性	A			
				就学指導相談件数	139.0					
				支援教育相談延人数	5.0	財政健全化計画	該当なし			
				理学療法医師診察延人数	12.0					
				巡回相談延人数	45.0	財政健全化の取組	該当なし			
				進路相談件数	55.0					
事業の目的				コスト指標	H28実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
児童生徒の適正な就学を図る。				相談等1件当たりの経費(円)	37,906.3					